株式会社　エーワン精密

平成30年６月期決算説明会

平成30年6月期　決算説明会資料目次

		ページ
（1） 当社の事業について		
① 当社の事業展開	……	1
② 事業内容・特色	……	2
③ 自動旋盤用カム部門	……	3
④ コレットチャック部門	……	4
⑤ 切削工具部門	……	5
（2） 決算について		
① 決算の概要	……	6
② 損益の状況	……	7
③ 財務の状況	……	8
④ ｷｬｯｼｭ･ﾌﾛｰの状況	……	9
（3） 今後の事業展開		
① 自動旋盤用カム部門	……	10
② コレットチャック部門	……	11
③ 切削工具部門	……	12
（4） 添付資料	……	13

当 社 の 事 業 展 開

経営理念
高品質な製品をより低コスト、短納期で
顧客のニーズに応え製品を提供する

ものづくりに不可欠な工具を扱う

利益を出せる事業を行う

業界のトップを狙える事業を行う

事　業　内　容

自動旋盤用カムの製造・販売 （昭和45年～）

コレットチャックの製造・販売 （昭和51年～）

切削工具の再研磨及び特殊切削工具の製作 （平成１１年～）

事　業　領　域

旋盤による旋削加工・フライスによる切削加工に使用される消耗工具に特化

機械により素材を削り出し精密な部品加工する根幹となる製造工程に的を絞っている

工具の中でも使用される状況に応じて種類・形状が多岐に亘り製造に手間のかかる工具

他社との差別化・当社の特色

多品種で手間のかかる工具に1本から高品質・短納期対応する

直販比率が高く製造・販売両面で利益を享受できる

15,000社以上の顧客からリピートオーダーが入る

自動旋盤用カム部門

カム式小型自動旋盤で使用されるカムの設計・製作・販売

・同じ部品を大量に効率的に生産できる機械

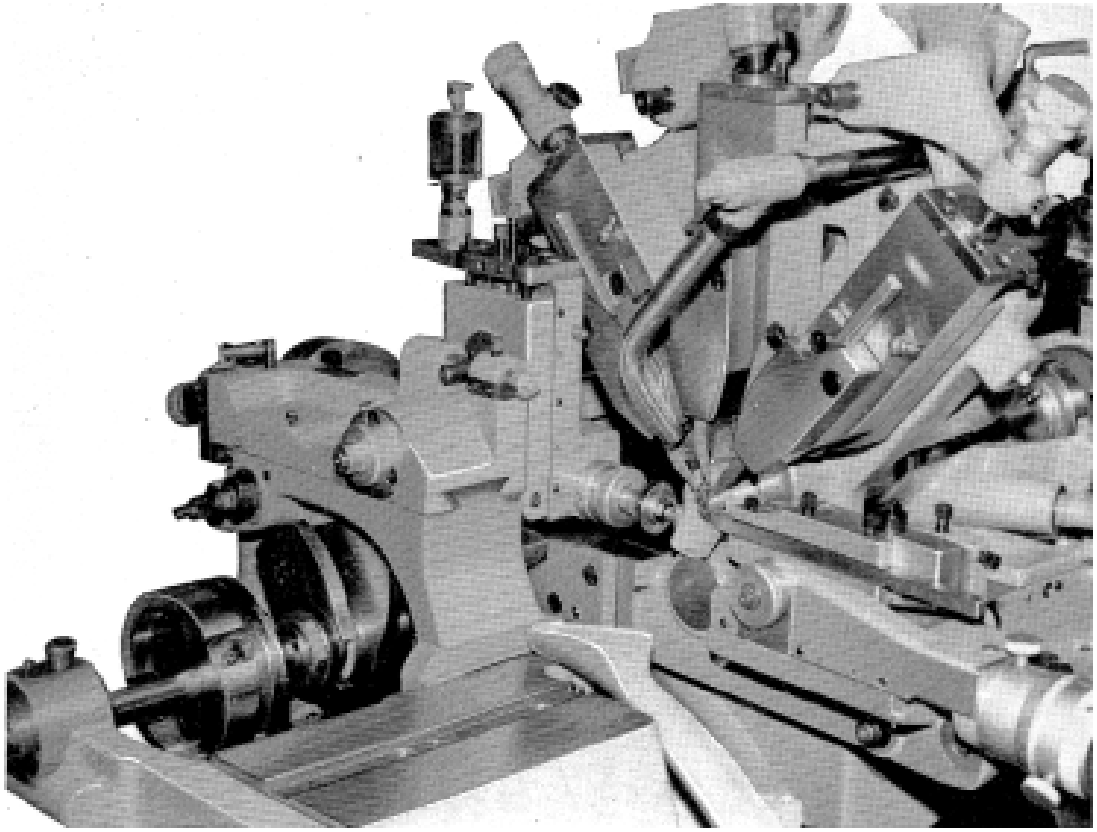
・単品、大量生産部品がアジアなどの海外生産に移行してから機械自体が製造されていない

・カム式機械を使用する顧客からの受注に対応

製品写真

カム式自動旋盤（型番：NS－P1053）

カム取付後写真



コレットチャック部門

主に小型自動旋盤で使われるコレットチャックの製造・販売

コレットチャックが主に使われる機械

NC旋盤　2,795億円（2017年生産額）　18,235台

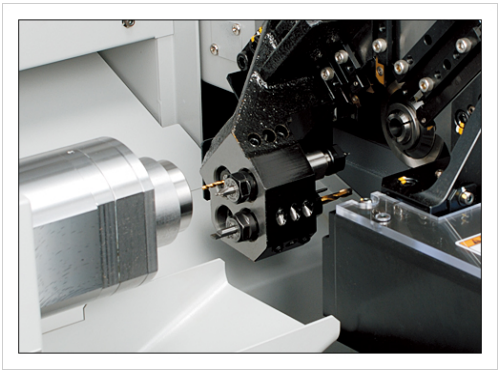
うち　小型CNC自動旋盤約　1,514億円（2017年推定生産額）

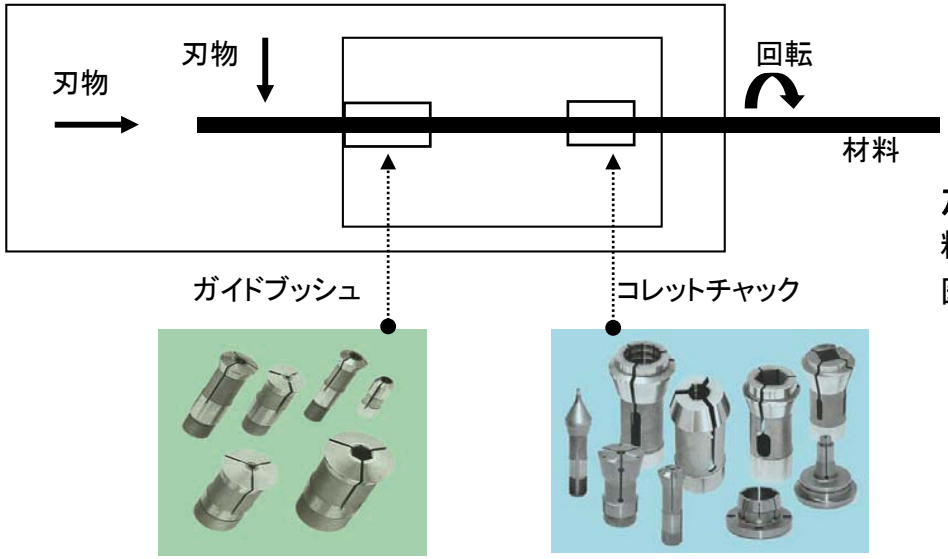
主な小型CNC自動旋盤メーカー

シチズンマシナリー、スター精密、ツガミ、高松機械

特殊コレットチャック

専用機　873億円（2017年生産額）　3,923台





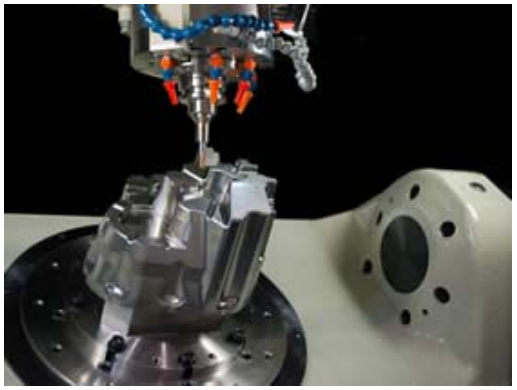
加工部品

精密機械、産業機械、電子部品、半導体、自動車、航空機、医療機器など

切削工具部門

金属等の切削部品加工に使用される工具の製作・再研磨

加工のイメージ



主に切削工具を使用する機械

マシニングセンター	2,877億円（2017年生産額）	40,124台
NCフライス、中ぐり盤	145億円（2017年生産額）	780台

使用される工具

超硬エンドミル	527億円（2017年生産額）
超硬ドリル	373億円（2017年生産額）
その他超硬工具	365億円（2017年生産額）

主なマシニングセンターメーカー

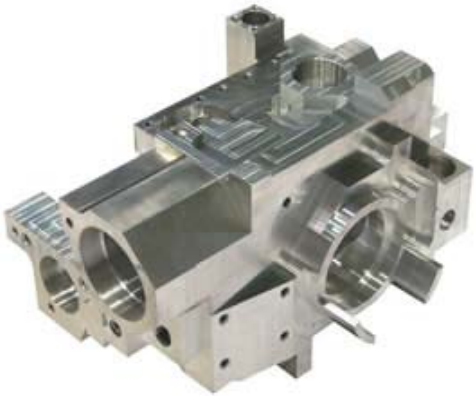
オークマ、ヤマザキマザック、森精機、牧野フライス
キタムラ機械、安田工業、松浦機械、東芝機械
三井精機、三菱重工など

加工部品のイメージ

・材料を固定し、切削工具が回転して材料を切削して部品形状を作る

・小物から大物まであらゆる部品加工に使用される

・ロットのある部品の場合、特殊切削工具で量産加工することが多い



加工部品

一般機械、自動車、精密機器、電子部品、航空機、金型

平成 30年 6 月期　決算概要

売上	昨年7月の期初は受注低調からスタートし、徐々に受注は増加して、期の半ばからはほぼ横ばいで推移した。 全社売上は前期に比べ微増となった。
原価	特別な変動要因はなく、前期並みの設備投資額で減価償却費は微減。
利益	売上増加に伴い利益率はやや上昇。

人件費

（千円）

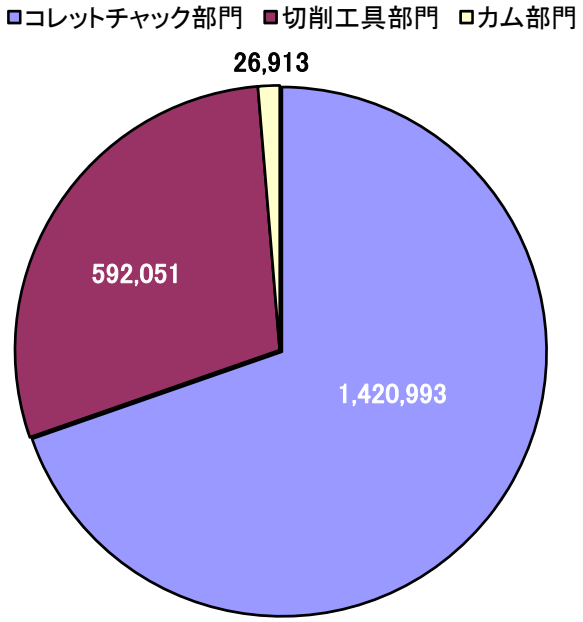
	27期	28期
労　務　費	763,049	773,344
コストに占める比率	55.6%	56.4%

設備投資額と減価償却費

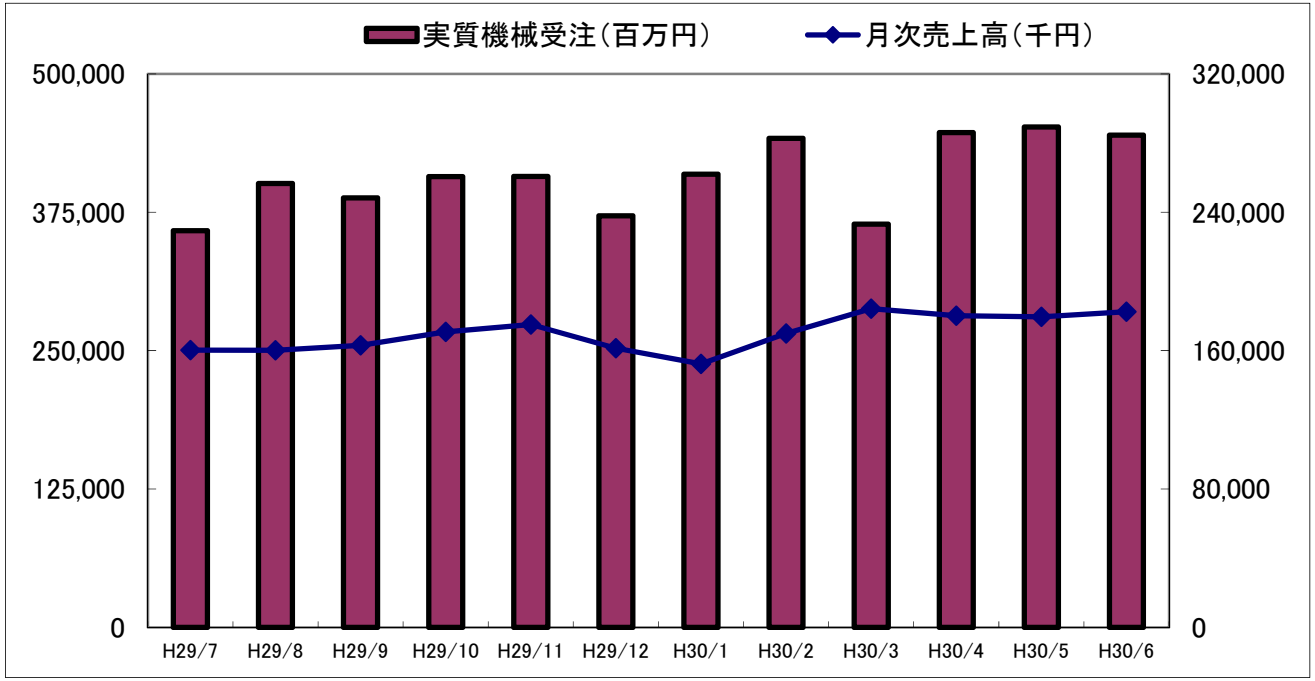
（千円）

	26期	27期	28期
設備投資額	98,321	222,346	197,196
減価償却費	195,071	181,786	175,564

部門別売上構成比（千円）



実質機械受注と月次売上高



平成 30年 6 月期　損益の状況

（単位：千円）

	平成 29 年 6 月期			平成 30 年 6 月期			増 減 要 因
売上高		売上構成比	前年同期比		売上構成比	前年同期比	
コレットチャック	1,340,813	69.4%	100.5%	1,420,993	69.7%	106.0%	国内外の精密部品量産加工、高付加価値部品の加工が堅調に推移した。
切削工具	561,061	29.0%	100.9%	592,051	29.0%	105.5%	耐久消費財、資本財など外需を中心に堅調で受注も緩やかに増加。
自動旋盤用カム	30,569	1.6%	84.7%	26,913	1.3%	88.0%	カム式自動旋盤の量産加工が減少。
合　計	1,932,444	100.0%	100.3%	2,039,958	100.0%	105.6%	期の後半に切削工具部門で設備投資1.4億円実施し固定費増加。
売上原価	1,081,286	56.0%	98.2%	1,152,700	56.5%	106.6%	
売上総利益	851,157	44.0%	103.2%	887,258	43.5%	104.2%	
販売費及び一般管理費	290,802	15.0%	97.6%	289,062	14.2%	99.4%	
営業利益	560,355	29.0%	106.4%	598,195	29.3%	106.8%	
経常利益	578,819	30.0%	106.2%	614,922	30.1%	106.2%	
当期純利益	394,720	20.4%	70.3%	461,229	22.6%	116.8%	

平成 30年 6 月期　財務の状況

（単位：千円）

事業年度 / 資産	平成29年6月期 金額	構成比	平成30年6月期 金額	構成比	増減要因
現預金	6,036,591	72.9%	6,059,312	69.5%	
売上債権	425,286	5.1%	465,831	5.3%	受取手形 32，512千円増加
棚卸資産	199,357	2.4%	192,028	2.2%	
その他流動資産	16,513	0.2%	22,988	0.3%	
固定資産	1,610,610	19.4%	1,972,025	22.7%	設備投資　221，690千円
資産合計	8,288,360	100.0%	8,712,186	100.0%	
負債・資本					
買入債務	16,135	0.2%	18,559	0.2%	
その他流動負債	197,311	2.4%	278,029	3.2%	未払法人税等　55，930千円増加
固定負債	423,039	5.1%	453,712	5.2%	退職給付引当金　21，163千円増加
負債合計	636,486	7.7%	750,300	8.6%	
純資産合計	7,651,873	92.3%	7,961,886	91.4%	
負債･純資産合計	8,288,360	100.0%	8,712,186	100.0%	

平成 30年 6 月期　キャッシュ･フローの状況

（単位：千円）

	平成29年6月期	平成30年6月期	対前年比増減額	増　減　要　因
営業活動によるキャッシュ･フロー	485,297	665,318	180,020	主な増加要因：税引前当期純利益　614,787千円 主な減少要因：法人税等の支払額　147,686千円
投資活動によるキャッシュ･フロー	▲ 223,339	▲ 198,073	25,266	主な減少要因：有形固定資産の取得による支出　195,097千円
財務活動によるキャッシュ･フロー	▲ 119,647	▲ 144,411	▲ 24,763	配当金の支払額:　144,017千円
現金及び現金同等物の増減額	142,310	322,833	155,759	
現金及び現金同等物の期末残高	601,473	924,307	322,833	

今後の事業展開 ～ 自動旋盤用カム 部門

事業展開
◇カム式自動旋盤（すでに製造中止）は単品大量生産向きで少量ながらカムの需要は継続
◇将来的には減少傾向

競合状況
◇3千5百万円弱の市場規模で既存の中小企業が継続している

当社の事業展開
◇既存の償却済設備と現状の人員で対応
◇低コスト製造を徹底

今後の事業展開 ～ コレットチャック 部門

小型CNC自動旋盤用コレットチャック

推定市場規模　25～30億円

メーカー　4社程度

その他　専用機コレットチャック

メーカー　3、4社程度

＜今後の方向性＞
◇小型精密部品の分野では今のところ代替する加工方法は少ない（コスト、時間などを考慮して）
◇世界的に小型精密部品に要求される精度、加工難易度は厳しくなる傾向

＜国内の状況＞
◇CNC自動旋盤　シチズンマシナリー、スター精密、ツガミ3社で世界の大半を占めている
◇国内で推定 12 ～ 13万台の機械が稼働している

＜当社の対応＞
◇加工部品に合わせた顧客ごとのオーダー品のコレットチャック対応
◇増大する高精度コレットチャック需要に対応した設備・人材の確保・拡充

今後の事業展開 ～ 切削工具部門

対象企業	主要加工内容	切削工具の状況		当社の受注	競合状況
大手メーカー 自動車・重電・航空機など 100社程度	量産部品加工 小ロット大物加工	切削工具内製、外部購入（工具商社経由） 社内再研磨、メーカー再研磨		× △	内製、ｸﾞﾙｰﾌﾟ会社 切削工具メーカー
準大手・中堅メーカー 従業者100名以上 13,000社程度	量産部品加工	市販切削工具 特注切削工具	再研磨外注 外部購入	○ ◎	再研磨会社 150社程 全国規模　4～5社 地域型、個人経営 工具商社系
中小加工企業 18万社程度	単品加工 設備・治具、金型 小中ロット加工	市販切削工具 市販切削工具 特注切削工具	再研磨外注 再研磨外注 外部購入	○ ◎ ◎	特注切削工具 大手中堅メーカー　10社程度 中小規模メーカー　数十社

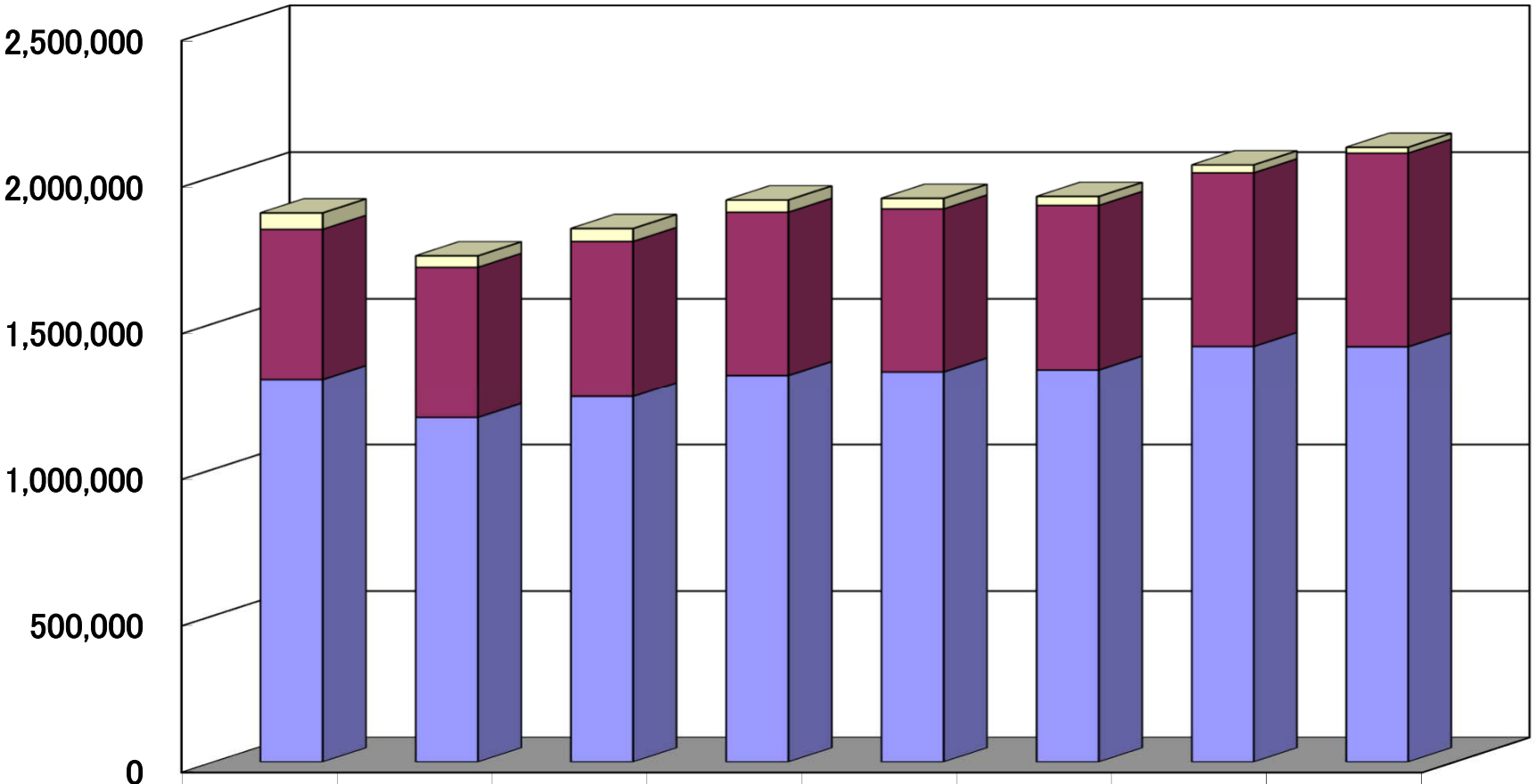
＜市販切削工具の例＞　再研磨

＜特注切削工具の例＞　製作および再研磨

添付資料 ①

部 門 別 売 上 状 況

（単位：千円）

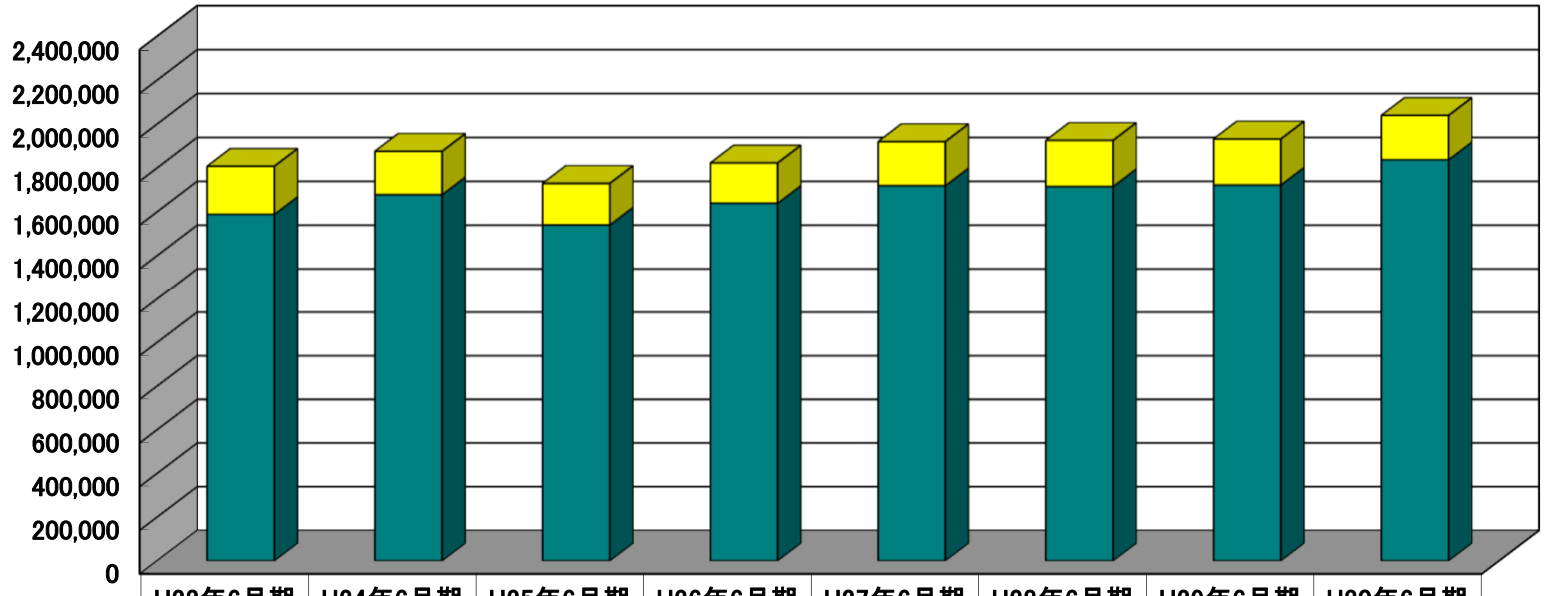


	H24年6月期	H25年6月期	H26年6月期	H27年6月期	H28年6月期	H29年6月期	H30年6月期	H31年6月期（予）
自動旋盤用カム	55,786	39,217	43,938	41,653	36,082	30,569	26,913	20,000
切削工具	512,543	514,225	530,577	556,945	555,941	561,061	592,051	660,000
コレットチャック	1,307,908	1,176,541	1,248,581	1,321,739	1,333,928	1,340,813	1,420,993	1,420,000

添付資料 ②

輸 出 売 上 状 況

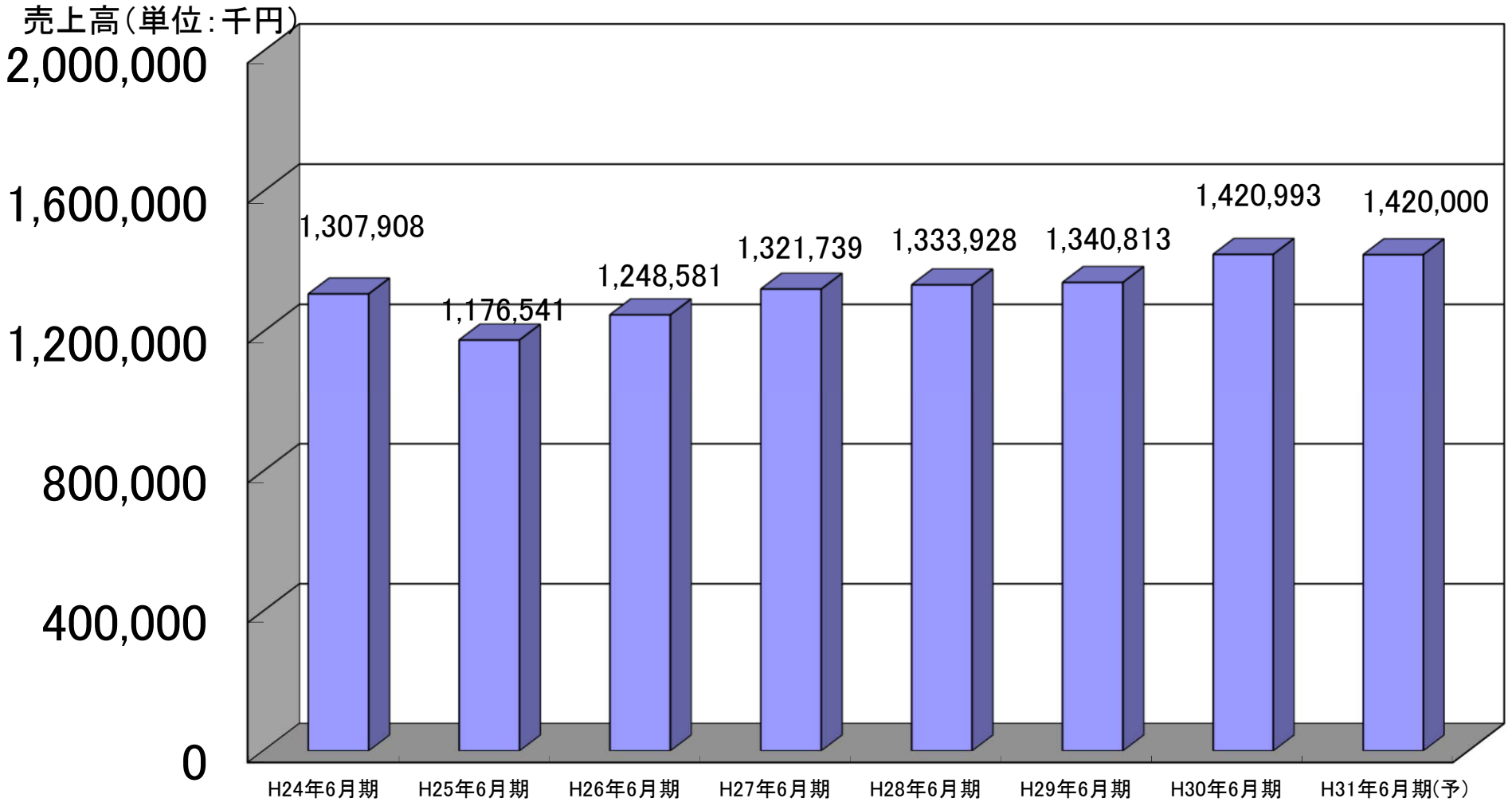
（単位：千円）



	H23年6月期	H24年6月期	H25年6月期	H26年6月期	H27年6月期	H28年6月期	H29年6月期	H30年6月期
輸出販売高	219,034	197,456	189,111	183,644	200,865	210,146	209,803	201,764
国内販売高	1,589,133	1,678,782	1,540,873	1,639,452	1,719,473	1,715,805	1,722,641	1,838,193

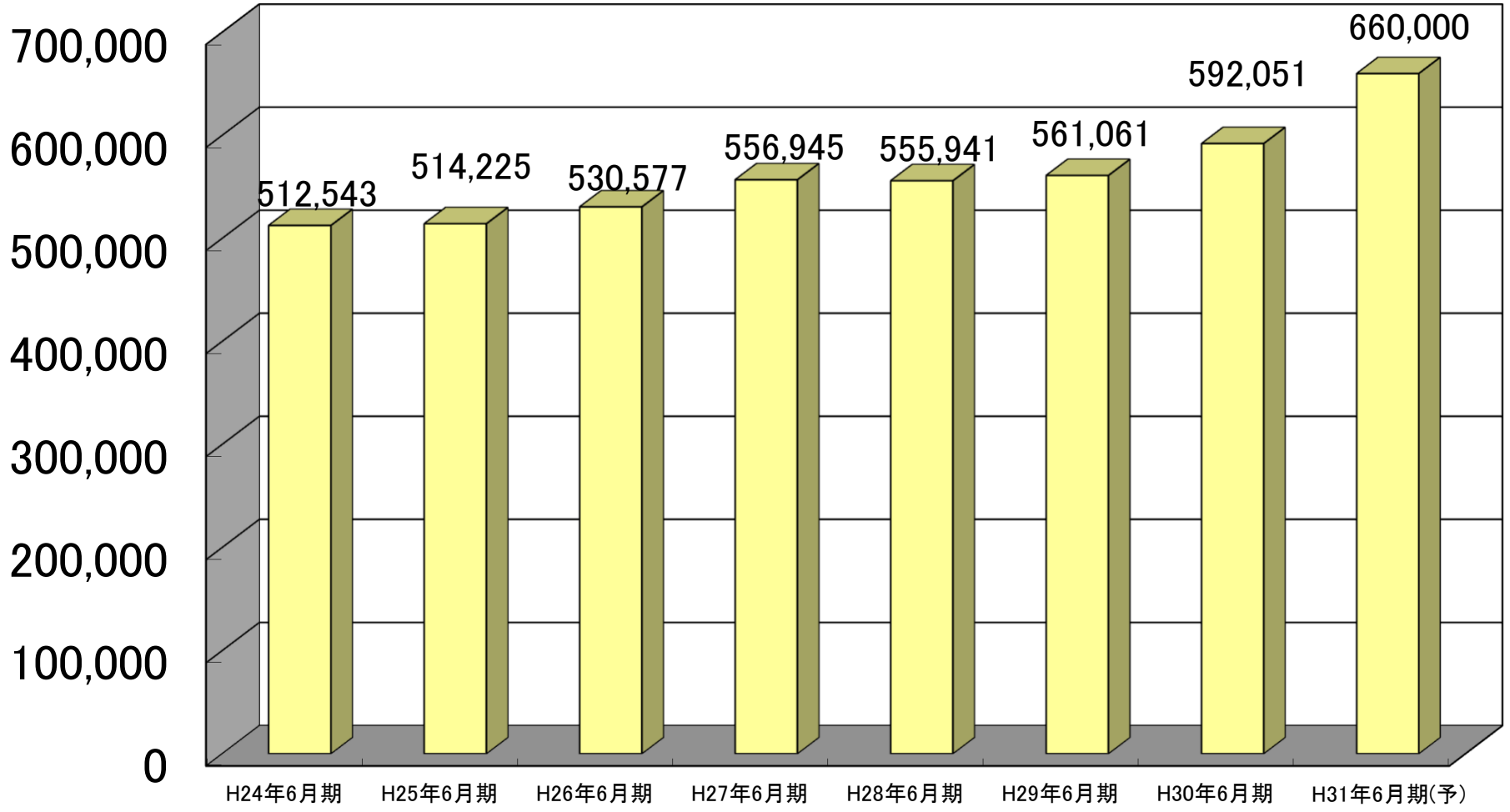
	H23年6月期	H24年6月期	H25年6月期	H26年6月期	H27年6月期	H28年6月期	H29年6月期	H30年6月期
輸出/売上高	12.1%	10.5%	10.9%	10.1%	10.5%	10.9%	10.9%	9.9%

部門別状況 ～ コレットチャック部門



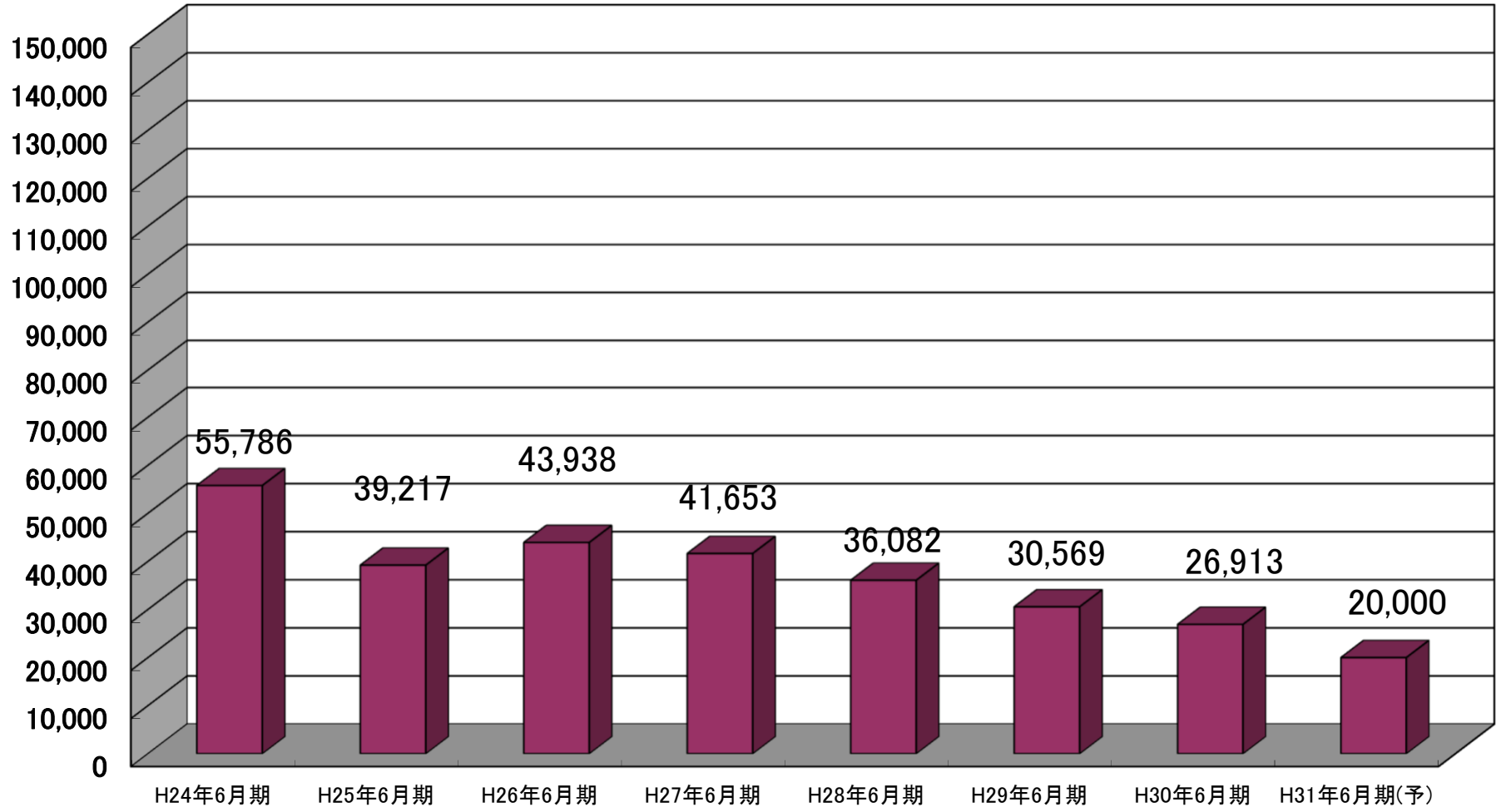
部門別状況 ～ 切削工具部門

売上高(単位:千円)



部門別状況 ～ 自動旋盤用カム部門

売上高(単位:千円)



設 備 投 資 と 減 価 償 却

	H26年6月期	H27年6月期	H28年6月期	H29年6月期	H30年6月期
設備投資額 (単位:千円)	140,894	107,982	98,321	222,346	197,196

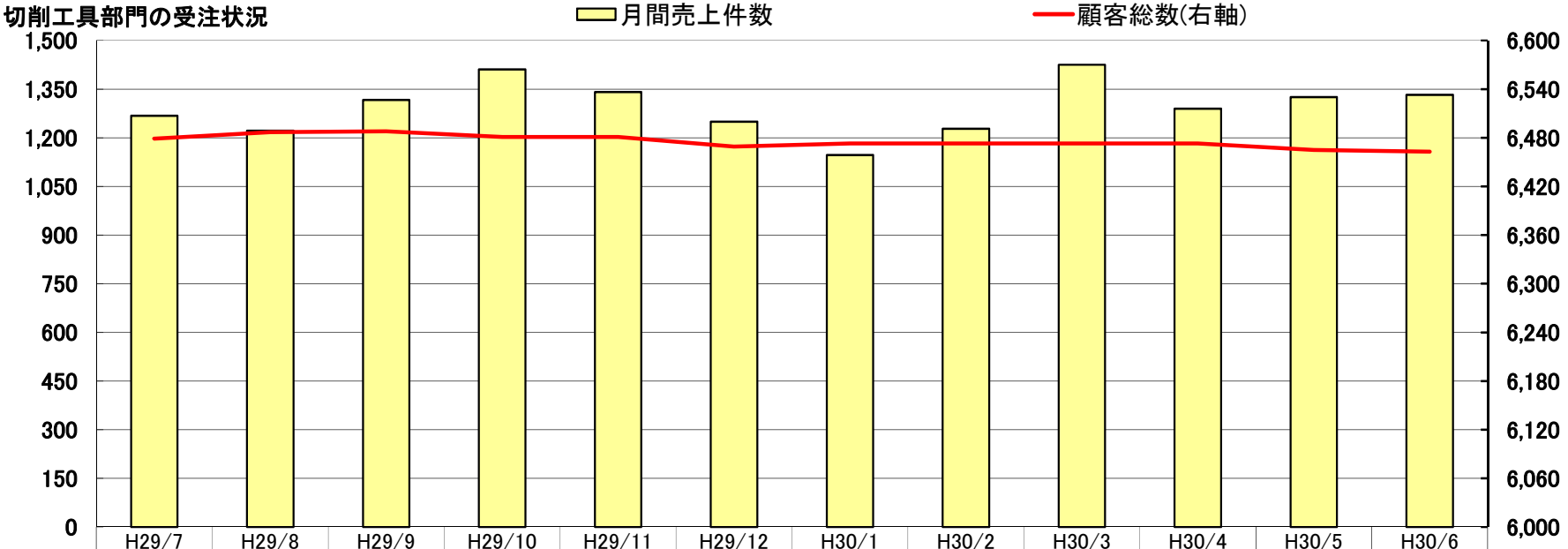
	H26年6月期	H27年6月期	H28年6月期	H29年6月期	H30年6月期
減価償却費 (単位:千円)	239,231	212,072	195,071	181,786	175,564

切 削 工 具 部 門 の 戦 略 と 受 注 状 況

受注体制（人材、設備、社内オペレーション）を万全にする

新規設備導入により特殊ものへの対応を強化する

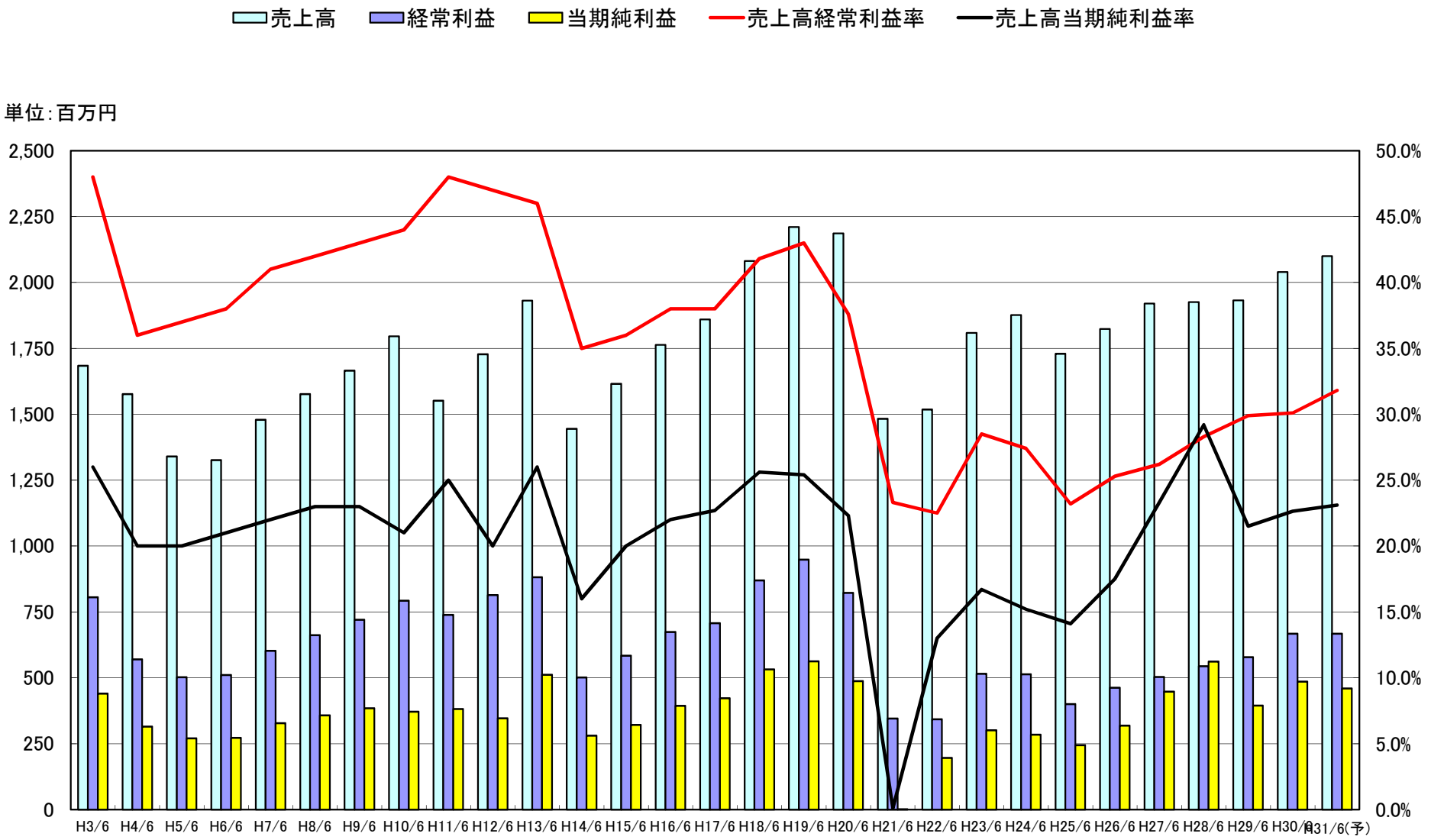
営業地域拡大し認知度向上と地域浸透度を高める

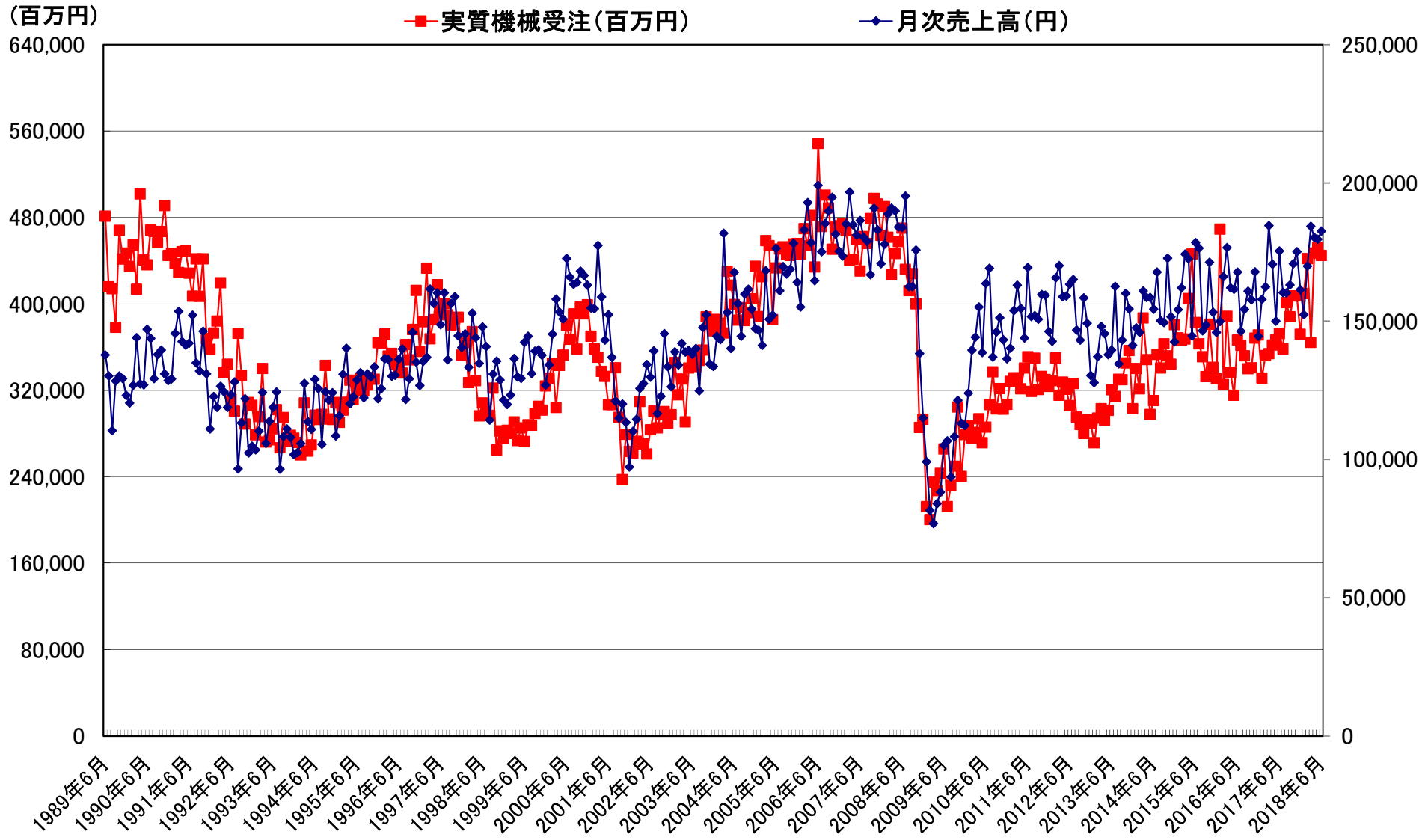


	H29/7	H29/8	H29/9	H29/10	H29/11	H29/12	H30/1	H30/2	H30/3	H30/4	H30/5	H30/6
月間売上件数	1,268	1,222	1,317	1,411	1,341	1,250	1,147	1,228	1,425	1,290	1,325	1,332
顧客総数(右軸)	6,479	6,487	6,488	6,481	6,481	6,469	6,473	6,473	6,473	6,473	6,465	6,463

添付資料 ⑧

業　績　の　推　移


売上高
経常利益
当期純利益
売上高経常利益率
売上高当期純利益率
単位：百万円
2,500
2,250
2,000
1,750
1,500
1,250
1,000
750
500
250
0
50.0%
45.0%
40.0%
35.0%
30.0%
25.0%
20.0%
15.0%
10.0%
5.0%
0.0%
H3/6 H4/6 H5/6 H6/6 H7/6 H8/6 H9/6 H10/6 H11/6 H12/6 H13/6 H14/6 H15/6 H16/6 H17/6 H18/6 H19/6 H20/6 H21/6 H22/6 H23/6 H24/6 H25/6 H26/6 H27/6 H28/6 H29/6 H30/6 H31/6(予)

添付資料 ⑨

実 質 機 械 受 注 と 月 次 売 上 高